

日本で暮らす

参加
無料

～生活の中で気づく 文化の違い～



開催日時 **2023年 6月17日** 土

13:00～15:00 トークセッションとパネルディスカッション

会場 **大阪国際交流センター2F さくら**

定員 **200名** (定員になり次第、受付終了)

申込みはこちらから



ゲスト **小原 ブラス氏**

ロシアのハバロフスクで生まれ、6歳の時から兵庫県姫路市で育つ。
見た目は外国人、中身は関西人というインパクトに加え、「めんどくさい」「ひねくれ者」と評される程の独特の視点を活かしたコメントが話題。
ゲイというセクシャリティをオープンにしており、幅広い層から支持を集める。
コテコテの関西弁で、ライトな話題から政治・社会問題までを鋭く斬り注目を集め、テレビコメンテーターとしても活躍。
コラムの連載を多数持ち、外国人の目から見た日本の疑問点や違和感を率直につづる。
2022年より、「一般社団法人外国人のこども達の就学を支援する会」の理事長に就任。



コーディネーター **田村 太郎氏** (一財)ダイバーシティ研究所 代表

兵庫県生まれ。阪神大震災で被災した外国人への支援を機に「多文化共生センター」を設立。2007年から「ダイバーシティ研究所」代表として、人の多様性に配慮のある地域や組織づくりに携わる。復 興庁復興推進参与、大阪大学客員准教授を兼務。
共著に「多文化共生キーワード事典」「つないで支える」などがある。

申込・
問合せ



公益財団法人 **大阪国際交流センター**

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6
TEL 06-6773-8989 FAX 06-6773-8421
URL <https://www.ih-osaka.or.jp>

アクセスマップ



主催

公益財団法人大阪国際交流センター
社会福祉法人大阪市社会福祉協議会



一般財団法人
自治体国際化協会

この事業は、一般財団法人自治体国際化協会の助成事業により実施いたします。

～生活の中で気づく文化の違い～



開催趣旨

大阪市の外国人住民は、コロナの影響で一時的に少なくなりましたが、2022年9年末には過去最多となり、156の国・地域出身の15万人を超え、人口（274万人）の約5.5パーセントとなっています。アジアをはじめ、多様な国籍の外国人が、様々な理由により来日しています。

日本で暮らす中で、外国人住民はさまざまな課題を抱えています。地域において、日本人同士の付き合いも少なくなっていますが、言葉や文化の違いにより、外国人と日本人の間では誤解も生まれやすく、さらに付き合いづらくなっています。外国人の孤立化を防ぐためにも、お互いが文化の違いを知り、相手を理解することが大切です。

大きな災害が起きる可能性が高まるなか、外国人、日本人が国籍や文化の違いに関係なく、顔の見える近所づきあいを行うことで、隣近所での助け合いが進み、住民の命を救うことにもつながります。

当財団では日本人住民が外国人住民と出会い、お互いを理解するきっかけとなるよう、地域で「多文化交流会」を開催しています。この取り組みが進み、地域の自主的な活動として広がることで、誰もが安心して、安全に暮らせる魅力的な大阪をつくっていきたいと考えてます。

外国人住民 14:15~15:00 パネルディスカッション

呉 丹丹氏

2010年に留学生として中国から来日、学校を卒業してから、外資系に入社し、現在は仕事と育児の両立を図り、フレキシブルな働き方をしています。

趣味はハイキングと旅行で、休みの日はボランティア活動に参加したり、子供と一緒にアウトドアを楽しんだりしています。日本が大好きで、北海道から沖縄まで行き、見聞を広げました。



ラマ・パサン氏

ネパール・カトマンズ出身、来日5年目。

ネパールではトレッキングガイド、日本のTV番組の取材コーディネーター等をしていました。現在は閑空で働きながらシンギングボウルを使用したサウンドヒーリングを主催しています。

通訳の経験を活かして、少しでも日本に住むネパールの人の役に立てたらと、ボランティア活動もさせて頂いています。



吉田ヴァルヴァーラ氏

ウクライナ・キーウ出身。キーウ国立言語大学日本語学科卒業（日本国政府文部科学省奨学金により研究員として大阪外国語大学へ1年半留学も）。同大学大学院修了、Ph.D取得、専門は日本語教育と教授法。現地大学で主任講師として従事（日本語作文、比較言語学など）。2004年結婚、日本へ移住（東京：家族と共に）。現在、様々なウクライナ関連事業に活動中。



田島フェルナンダ由美氏

ブラジル人の両親と日本で生活し、日本とブラジルの両方の文化に触れながら生活してきました。大学では英語学科を専攻し、大学在学中にアメリカ留学も経験しました。

去年の4月から大阪に住んでおり、外国人向け情報ウェブサイトでお仕事をしています。お互いの文化を尊重する社会を目指して日々活動しています。

